



死別の悲しみに向き合う —グリーフケアとは何か



さかぐち ゆきひろ

講師：坂口 幸弘 関西学院大学 人間福祉学部 教授



大阪大学人間科学部卒業後、同大学院人間科学研究科博士課程修了、博士(人間科学)。現在、関西学院大学人間福祉学部人間科学科教授。専門は死生学、悲嘆学。死別後の悲嘆とグリーフケアをテーマに、主に心理学的な観点から研究・教育に携わる一方で、医療機関や葬儀社、行政などと連携してグリーフケアの実践活動も行っている。著書に「悲嘆学入門—死別の悲しみを学ぶ」(昭和堂、2010年)、「死別の悲しみに向き合う—グリーフケアとは何か」(講談社現代新書、2012年)などがある。

大切な人との死別は人生の中で最も重大で過酷な出来事の一つであり、配偶者に先立たれた人の場合では、死亡リスクが高まるとも言われている。死別の体験はさまざまであり、悲しみを糧として、新たな生活や人生を歩み始めている人がいる一方で、悲しみの淵からなかなか抜け出せない人もいる。深い悲しみを抱えた方への支援は“グリーフケア”あるいは“ビリーブメントケア”と呼ばれ、近年注目されつつある。本講演会では、死別後に起こりうる悲嘆反応や経過、グリーフケアとは何かについて解説し、自分が身近な人の死を経験したとき、あるいは死別した人をサポートするときに必要なことや役に立つことについて考えてみたい。

■日時：2017年 **1月23日(月)** 14:00~15:30 (受付開始13:30~)

■場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1405教室
(〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14F)

■定員：80名 (先着順)
※座席に限りがございますので、お早めにお申し込み下さい。

■お申し込み方法：ホームページ又はFAXにてお申し込みください。
受付完了後、事務局よりお申込番号をお送りいたします。

・ホームページからのお申込方法

大阪梅田キャンパスHP (http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/)
「講座・講演会(梅田講演会)」ページへアクセスいただき、
申込フォームに必要事項を入力し、送信してください。

・FAXでのお申込方法

氏名、ふりがな、〒・住所、TEL・FAX、卒業生の方は卒業年・学部、
「1月23日梅田講演会申込希望」と明記の上、大阪梅田キャンパス宛
(FAX:06-6485-5612)にお申し込みください。

■お問合せ先：関西学院大学大阪梅田キャンパス事務局

TEL:06-6485-5611 E-mail: kgclub@kwansei.ac.jp

【主催】関西学院同窓会西日本センター、関西学院大学大阪梅田キャンパス

【個人情報取り扱いについて】

講演会お申し込みにあたり、お知らせいただいた個人情報は、来場者の統計的分析や今後関西学院大学大阪梅田キャンパスからのお知らせをお送りする際のみ利用いたします。もし、こちらからのお知らせが御不要な方はその旨御連絡下さい。

